令和４年度
事　業　報　告　書

１、　小規模保育事業施設　こどものおうち　すぃーとぴー　の運営

⑴ 定員　１２名
　０歳児：３名　　１歳児：４名　　２歳児：５名

⑵ 年齢別・月別入所児童数(各月初日現在)

月	４	５	６	７	８	９	10	11	12	１	２	３	計
０歳児	３	３	３	３	３	３	３	３	３	３	３	３	３６
１歳児	４	４	４	４	４	４	４	４	４	４	４	４	４８
２歳児	５	５	５	５	５	５	５	５	５	５	５	５	６０
計	１２	１２	１２	１２	１２	１２	１２	１２	１２	１２	１２	１２	１４４

⑶ 職員数・異動　　令和３年度　　４月　　保育士　　７名
（短時間勤務含む）
事務　　１名

⑷ 職員会議・園内研修

・毎日２時に会議を行い、けがや危険個所（ヒヤリハット）報告、活動の振り返り、明日の活動内容の確認等を行ってきた。
・子どもの発達に合った保育ができるよう、常に個々の発達を考えて発言する等、意識をしっかり持って保育に当たるようにした。
・園内研修では日々の疑問の解決につながるような議題をあげて行ってきた。
・

〈学年ごとの実施報告〉

0歳児	一人ひとりにあった保育ができるよう保護者とのコミュニケーションを大切にし、家庭環境等も踏まえたうえで安心安全につながる保育を行い愛着関係を気付いてきた。また、その子に会ったペースを大切にして丁寧な保育を行ってきた。
1歳児	子ども達が安心できる環境作りを心掛け、自由に伸び伸びと欲求を表現することができるよう、寄り添ってきた。また楽しんで生活できるように、成長に合わせた活動を常に考えるようにしてきた。
2歳児	子ども達が持っている探求心を大切にし、様々な事柄を保育士も一緒になって楽しんでいくよう心掛けた。また情緒の安定を大切にし寄り添い見守る保育を行う中で、友達を意識し一緒に楽しめるような活動を工夫して取り入れてきた。

〈教育計画と反省〉

① 今日の社会状況を考慮し、保護者の子育てを支援し、家庭における子どもの育つ環境を充実させるための保護者教育を行う。
一人ひとりの家庭状況を把握し、その家庭にあった支援ができるようコミュニケーションを取り共感したり時にはアドバイスをしたりして一緒に成長していけるよう努力をした。

② 日本文化を伝承していくための遊びを取り入れ、子ども達に日本文化のすばらしさを伝えていく。(こま・おてだま・おりがみ・わらべうた・・・)
様々な物、事柄に興味が持てるように環境を整えたり

③ 保育士の資質向上のために、各種研修会に参加する。園内研修の充実。
園内研修を毎月行うことで保育士の知識を深める事と意識向上を行ってきた。
また、日々の生活中でうまれた身近な課題の中から議題を起こすことで、より現実的に研修に取り組むことが出来たと思う。

④ 食物・野菜を育てることを通して、自然の厳しさ、優しさ、すばらしさ、命の大切さをしらせていく。
畑だけでなく園庭でも花や野菜を育て、種まき、水撒き、草取り、そして収穫していただく事でより身近に感じていけたと思う。畑のボランティアさんとの交流もできた。

⑤ 幅広い人間関係を築いていくため、子どもたちにたくさんの異年齢活動の場を設けていく。
すいーとぴーの友達とのコミュニケーションはもちろん、ずだじの園庭でのたくさんの友達との触れ合いを日常的に取り入れることができた。
２歳児交流がコロナの関係もあって十分にできなかったので今後の課題にしていきたい。

⑥ 連携施設との交流保育を行っていく。

昨年の反省をもとに色々な事柄を話し合い、決めごとを作って取り組んでいく事で日々の保育に少し余裕をもって対応していく事が出来たと思う。毎日時間を決めて話し合いの時間を持つことで疑問や問題を解決するだけではなく、互いの良いところを認め合ったり、活動へのより良い提案等がスムーズに行えたりできた。そのことが保育の質の向上につながってきていると思う。

〈月ごとの主な行事〉

５月　畑(夏野菜　きゅうり・ミニトマト・なす)
　　誕生日会

６月　誕生日会・朝顔の栽培

７月　七夕まつり・水遊び・誕生日会

８月　誕生日会・プール遊び

９月　お月見会・誕生日会

10月　芋ほり・炊き出し訓練・ハロウィン会・誕生日会

11月　どんぐり拾い遠足・誕生日会・畑(冬野菜だいこん、ほうれん草)・ブロッコリー

12月　クリスマス会・もちつき・誕生日会

１月　誕生日会・お正月遊び(凧あげ・福笑い・けんだま)

２月　豆まき会・誕生日会

３月　ひな祭り・お楽しみ会・誕生日会・遠足

※ その他　避難訓練・身体測定・・・　毎月実施
※ 不審者対応訓練・・・　１，２月に実施
※ 健康管理　内科健診(９月)
　　歯科検診(８月)　実施
※ 毎日の散歩で足腰を鍛えたり、季節の変化を身近に感じ発見することができた。
　また、顔見知りのご近所の方との会話を楽しんだり交流をより深めたりしていく
　事ができた。

〈その他〉
・災害に備え発電機購入